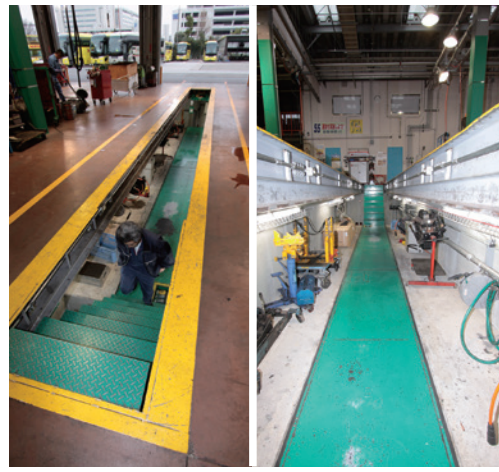


はとバス整備工場は ココが違う!

POINT ①

最新の整備機器

はとバス整備工場は2014年4月にリニューアルしました。整備スペースはバス7台分をゆうに確保し、2階建てバスにも対応した広い開口部になっています。開口部からの風雨の侵入を防ぐシャッターを装備、安全・快適な作業エリアになっています。また、車検整備やエンジンのオーバーホールなどに活用しているツインパワーリフトや、オイル交換・クラッチのメンテナンスなどに使用している新たに導入した2分割フロアリフトにより作業効率が飛躍的に向上し、クラッチのメンテナンスは従来の3分の2に時間短縮されました。



2分割フロアリフト
整備する車両の幅に合わせて使用する側を選べるため1台のフロアリフトで多車種の整備が効率よくできます

POINT ②

最新鋭の設備で復元塗装

都内では珍しい大型車に対応した最新鋭の塗装ブースで、塗料を調合し、スプレーガンで車体や部品に塗料を吹きつけ車体の色を美しく復元します。塗装に悪影響を及ぼすゴミやホコリをシャットアウトするなど作業環境にも配慮しています。



塗装前のバス



密閉された空間の中で塗装できる

車両整備部の ご紹介

当社はバス車両を得意とした整備工場ですが、自社車両整備の他にもトラックや乗用車などお客さまの車両の整備も行っております。そのため、板金修理、車検整備、一般修理を当社整備工場に対応することができ、経験を積むことができます。



車両整備部/整備員

メンバーのご紹介



はとバス新型2階建て オープントップバス車両 エクリプス ジェミニ3



- 車名/エクリプス ジェミニ3
- 定席数/48
- メーカー/Bamford Bus Company
- 全長/1146cm ●全高/379cm ●全幅/247cm

しゃぼらッピングバス

はとバス公式キャラクター
しゃぼらのラッピングバスが登場!



Information

育児休業・短時間勤務制度の
取得実績あり

離職率が低く安定

資格取得支援制度あり

介護休業・短時間勤務制度の
取得実績あり

会社見学・工場見学あり

出身校

高校
東京都立小金井工業高等学校、鹿児島県立薩南工業高等学校、鹿児島県立出水工業高等学校、横浜市立鶴見工業高等学校、神奈川県立藤沢工業高等学校、東京都立北豊島工業高等学校、東京都立蔵前工業高等学校、東京都立港工業高等学校、私立日本学園高等学校、東京都立葛西工業高等学校、岩手県大野高等学校、岩手県福岡高等学校、東京都立向島工業高等学校、鹿児島県立沖永良部高等学校、東京都立墨田工業高等学校、私立一関商工高等学校、埼玉県立越谷総合技術高等学校、東京都立橘高等学校産業課、鹿児島県立鹿屋工業高等学校、埼玉県立三郷工業技術高等学校、東京都立練馬工業高等学校、東京都立六郷工科高等学校、北陵高等学校自動車科、神奈川県立小田原城北工業高等学校、埼玉県立浦和工業高等学校、昭和鉄道高等学校

専門
東京都立城東職業能力開発センター江戸川校、東京都立中央・城北職業能力開発センター板橋校、東京都立板橋技術専門学校、東京工科専門学校、中央自動車技術専門学校、東京都立大田技術専門学校、千葉県自動車技術専門学校、日本自動車整備専門学校トヨタ学園、日産学園日産自動車整備専門学校、東京工科専門学校品川校、工学院大学専門学校機械設計・CAD科、東京工科専門学校世田谷校、読売江東理工専門学校、東急自動車整備専門学校、専門学校千葉県自動車大学校、専門学校東京工科自動車大学校世田谷校、日本工学院八王子専門学校、東京自動車整備専門学校、関東工業自動車整備専門学校、日産自動車整備専門学校、福岡県立福岡高等技術専門学校、日本モータースポーツ専門学校、トヨタ東京自動車整備専門学校、東京航空専門学校高等科、日産神奈川自動車整備専門学校

大学
中央商科短期大学、工学院大学専門学校、高山短期大学、東京自動車大学校、読売自動車大学校、東京工科自動車大学校世田谷校、中央自動車大学校、広島国際学院大学自動車短期大学部、第一自動車大学校、トヨタ東京自動車大学校

HATO BUS 株式会社はとバス 自動車整備工場(車両整備部)

〒143-8512 東京都大田区平和島5-4-1
TEL 03-3761-8177 FAX 03-3761-0550
【受付時間】9:00~17:30(年中無休)

“安心”と“感動”を
笑顔にのせて...

はとバス 整備工場 のご案内

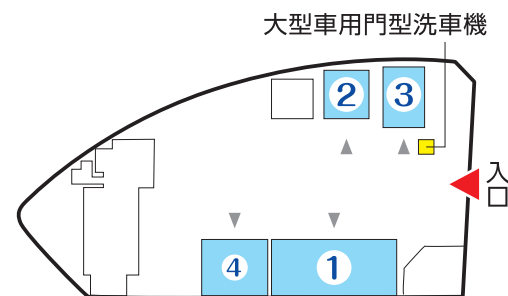
はとバスの
安全、安心を
支える整備工場



はとバス整備施設 ① 整備工場 ② 板金工場 ③ 塗装ブース ④ 整備事務所

質の高い丁寧な仕事でお客さまからの信頼を得るためには、整備士の高い技術力を維持していかなければなりません。

そのため当社は、整備士が仕事をしやすい環境をつくるために、積極的な設備投資をしています。2014年にリニューアルした整備工場は冷暖房完備なので暑い夏の日でも蒸し風呂状態になることはありません。特別な設計と最新の機器を取り揃え、より作業効率が向上した万全の環境のもとでお客さまのあらゆるニーズにお応えする体制を整えています。



冷暖房設備



電装室



休憩室



事務所内装



安心安全のために

バス車両を 知り尽くしたプロ集団 が整備します。

整備部門

整備工場

はとバスが所有するバス車両は現在100台以上。それらはすべて、本社の敷地内に併設された自社整備工場において整備。法定点検項目はもちろん独自の点検項目を定め、安全と安心の向上に努めています。長年の実績と高い整備技術が評価され、他社からもバス、トラック、特殊車両、さらには自家用車まで、車検・整備のために入庫されています。

バス整備で培った最高レベルの技術力で皆様のニーズにお応えします。

バス車両の特殊性に対応

バス車両整備の特徴の一つとして、メインエンジンとともにエアコンの整備も年に1回行うことが挙げられます。エアコンの整備は車両から取外して行う重整備もあり、コンプレッサーやプロアモーターのオーバーホール、温水ポンプの交換なども行い、こうした整備のためにデンソーの研修を受け、特約店として認定されています。



作業効率の向上

大型車両の整備の問題点であった廃油処理は、集中吸引システムの導入によりまとめて解決しました。オイルパンに装着した専用の“Qドレンプラグ”から廃油をワンタッチで直接吸引し、最終廃油層まで圧送しています。この新システムの導入により、廃油をこぼさず触れずにスピード処理することができ、オイル交換の時間を従来の半分にすることが可能になりました。保有車両すべてに“Qドレンプラグ”を装着しており、一層の効率化を図っています。

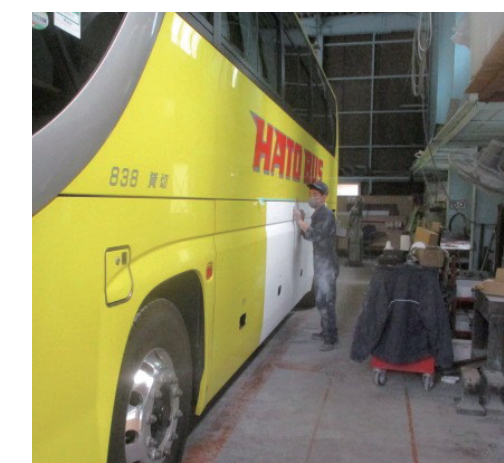


板金塗装部門

経験に基づく確かな板金技術

大型車両の板金に精通したスタッフが、ぶついたり、擦ってしまっただけの車体の鋼板のヘコミを専門の工具を使い修理します。

ヘコミのない傷については、サンダーなどの工具を使い、きれいにします。



デザイン変更例



車体修正機

長年の経験により培った技術で1台1台ていねいに仕上げます。



環境に配慮した整備

車内のエアコンフィルターやエンジンのエアエレメント用クリーナーを導入。あらゆる形状のエアエレメントに対応可能です。従来まではエレメントを取り外し、屋外に持ち出して付着したダストを除去していましたが、装着した状態で高圧エアを吹き付けるのと同時に飛散したダストを強力吸引して回収することができるようになり、工場内の衛生環境改善と、環境に配慮した整備を行うことができるようになりました。

